

2021年度 日本工学院八王子専門学校											
声優・演劇科											
演技研究Ⅰ											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	60	単位	4
担当教員	長谷川浩司			実務 経験	有	職種	俳優				
授業概要											
映画、テレビ、舞台など、様々な作品に触れながら演技を研究実践する。またオンラインオーディションに必要なスキルを学習する。											
到達目標											
表現の手法の嗜好が偏らないよう様々なジャンルの有用性を考慮したうえで、声優・俳優として与えられた配役の役柄としての理解を深め、その為にどのような役作りをしていくべきかを考える力を持てるようにする。時代と共に変化をしていく演技法を、自己の表現の為に、外観改造、内心や心情を思索する等、様々な要素を役作りに取り入れ、声優・俳優の仕事に対して本質的な向き合い方ができる役者になる事を目標にする。											
授業方法											
舞台・映画・アニメーション・ゲーム等、様々なメディアにおいて必要な、キャストについて考察する。演技する者としての作品への関わり方を様々なジャンルの作品を通して、自分にトレースし、演技というものを理解する。この授業に参加する学生が、スキルアップの為にカリキュラム上組まれている科目についての理解度、芸能の世界においての必要性を理解することを目指す。											
成績評価方法											
作品内容の理解度・感想、積極的な授業参加度・授業態度等、試験と課題を総合的に評価する。											
履修上の注意											
授業において鑑賞した作品のレポートの提出は必須とする。作品内容（あらすじ）の理解よりも自分自身がどう思いどうしていくべきかを意見できる事を評価・重要視する。恒常的出席が単位授与の基本原則である。授業時数の4分の3上出席をしない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
レジュメ・資料・テキストは必要に応じて配布。パソコン・タブレット・スマートフォンなどのモバイルツール、参考資料等は授業内で指示する。											
回数	授業計画										
第1回	イントロダクションとしてミュージカルについて理解する。										
第2回	芸能のジャンルの一つとしてダンスを考察、それをモチーフにされている作品を鑑賞する。										
第3回	ダンスジャンルが違う作品を考察、それをモチーフにされている作品を理解する。										

2021年度 日本工学院八王子専門学校	
声優・演劇科	
演技研究Ⅰ	
第4回	芸能のジャンルの一つとして殺陣を考察、それをモチーフにされている作品を理解する。
第5回	日本映画の俳優の役作りについてを考察、実話に基づく作品描写を理解する。
第6回	海外作品の俳優の役作りについてを考察、実話に基づく作品描写を理解する。
第7回	アニメーション作品を考察、声優と俳優について理解する。
第8回	アニメーションの吹き替え作品を考察、声優と俳優について理解する。
第9回	テレビ時代をにらんだ新たな演芸ビジネスモデルの舞台公演を考察、普遍的な舞台作品を理解する。
第10回	ゲームから舞台化、ミュージカル化、アニメ化された人気作品を考察、それぞれの違いを比べ、舞台作品としての描写を理解する。
第11回	舞台から映画になった作品として考察、舞台作品と映画作品の相違点を理解する。
第12回	原作から複数の作品が作られている事を考察、リメイク作品により描写の違い等を理解する。
第13回	別ジャンルからの映画化について考察、海外作品としての違いを理解する。
第14回	洋画のリメイク作品を考察、日本と海外の作品の描写の違いを理解する。
第15回	全体のまとめ